

令和7年度 第3回三木市学校給食審議会 議事録

1 開催日時 令和7年7月11日（金） 19時～19時35分

2 開催場所 三木市立教育センター 4階中研修室

3 出席者

会 長	水野	千恵
副会長	高森	伸彦
委 員	東中	閑哉
委 員	藤原	真那美
委 員	富田	佳泰
委 員	岡嶋	智寿后
委 員	西耒路	雅恵

（事務局）

教育委員会	教育長	大北	由美
教育総務部	部長	森田	真規
教育施設課	課長	大塚	芳徳
教育施設課	課長補佐	谷田	麗奈
教育施設課	給食係主査	埴田	邦美

4 傍聴者の数 1名

5 会議の概要

三木市学校給食費の改定について

6 議事

三木市学校給食費の改定について

7 主な発言の要旨

水野会長から「三木市学校給食費の改定について」の答申案を説明

(会長)

この内容で答申してよろしいでしょうか。

(委員)

今までの意見が、よくまとめられています。

(各委員)

異議なしです。

(会長)

異議なしとのことですので、この内容で答申いたします。続きまして、答申に入ります。学校給食費の改定について、当審議会から教育委員会の大北教育長に答申いたします。

三木市教育委員会様 三木市学校給食費の改定について、令和7年5月9日付け教育委員会諮問第1号で諮問のありました「三木市学校給食費の改定について」に関して、当審議会において慎重に審議を重ねた結果、答申します。よろしく願います。

(教育長)

子どもたちが、心も体も健全に成長できる給食の提供とともに、今回、子どもたちが、わくわくするような魅力的な給食にとの答申をいただきました。答申をしっかりと受け止め、子どもたちが、給食を楽しみに登校してくれるよう、食育を推進してまいります。慎重にご審議をいただき、ありがとうございます。

(会長)

本日の議事は以上ですが、給食についてご意見、ご質問等はありませんか。

(委員)

給食について、保護者にしっかりと理解していただくには、給食試食会の開催がよいと思います。

親として、子どもが給食を楽しみにしていること、子どもから「今日はゼリーがある。今日の給食が楽しみ。」等の話が聞ける日を待ちたいです。魅力的な給食になることで、不登校の子どもたちが学校に来てくれる可能性もゼロで

はないと思います。栄養士も給食を作ることが楽しくなるだろうし、期待しています。

(委員)

学校に行けない子どもが、給食だけを食べに来るという話を聞いたことがあります。給食が一つのきっかけにもなるので、魅力ある充実した給食、デザート等を楽しみに、一人でも多くの子どもが学校に来られるような給食になってほしいと思います。

(委員)

今回の審議を通して、献立を考える時に、これまで以上に、子どもたちのことをより一層思い浮かべながら、また、調理員と協力しながら給食を作っていききたいと思います。

今日、本校はセレクト給食でゼリーを選択できる日でした。ぶどうゼリー、メロンゼリー、ソーダゼリーから選ぶことができ、子どもたちは楽しみにしていました。できる範囲で、子どもたちにとって魅力的な給食になるよう、食育も市内の栄養教諭と連携しながら進めていきたいと思います。保護者からのいろいろなご意見を聴きたいと思いますので、何かありましたらおっしゃっていただきたいと思います。

(委員)

ここ数年、給食費が厳しく、節約献立となっており、予算的に出したくても出せなかったメニューや食材がありました。

今後も、責任をもって献立を作成しないといけなと感じました。献立を見て「この日は、学校に行きたいな」という子どもが増えるよう努力したいと思っています。

(委員)

本校も今日セレクト給食でした。牛めし、ゼリーと大人気メニューでした。こういう日は声をかけてきます。6年生の児童は、校長が検食で先に給食を食べることを知っており、校長室前で「校長先生、今日の給食はおいしかった？」とニコニコと笑って、わくわくしながら話かけてきますので、給食を楽しみにしていることが分かります。このようなメニューが増えるとよいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(副会長)

3回の審議会において、給食費のことだけではなく、給食の意味をきちんと理解できてよかったです。先程、話にも出ましたが、今日の給食は、本当においしいメニューでした。お腹が満たされるだけでなく、心も豊かになってルンルンとした気持ちで1日を過ごせました。給食のありがたみは大きいと思いました。

(会長)

世界情勢を見ると、輸入品の価格も高騰し、もしかしたら食材が手に入らなくなるかもしれない状況で、子どもたちのために学校給食が、安全安心で美味しいものであってほしいと思います。そして、三木市学校給食基本方針である「食育を推進する」「地産地消を促進する」「郷土愛を育む献立を充実させる」ことについて、今まで以上に力を注いでいただきたいと思います。

何よりも給食は楽しく、心を育てていきます。そして、食べる時のマナーも大切だと思います。グローバル化でいろいろな国の子どもたちも増えており、各国の料理を給食で提供することが増えていますが、さらに充実させていきたいです。

この審議会で、給食費をここまで上げないと質、量が保てない、栄養価を満たすことができないという心苦しい値上げではありますが、「給食で出たから家でも食べたい。」と言ってもらえるような美味しい給食になってほしいと思います。

当審議会から三木市教育委員会に、三木市学校給食費の改定について答申することができました。国は給食費の無償化を進めていますが、具体的な政策は見えてこない状況です。審議会としては、国の動きや社会情勢を注視しながら三木市の学校給食が円滑に運営できるように、子どもたちに魅力ある給食を提供できるよう、今後も委員の皆さまと審議を進めてまいりたいと思います。

(副会長)

これまで3回に渡って審議し、答申できました。ただ単に給食費を考えるだけでなく、いろいろな立場の方が給食に関して考え、いろいろな視点で見ていくということが大切だと分かりました。私も星のハンバーグやハートのハンバーグを見るたびに、栄養士さんががんばっているのだと考えながらいただきたいと思います。ありがとうございました。